



やしの実は港さん(右)から中川(左)くんへ

4  
8日 田 口マン実現！ 流れ着いたやしの実

「愛のココナッツ・メッセージPart18」やしの実対面式が、日出園地で行われました。島崎藤村の詩「椰子の実」のロマンを再現しようと、昨年6月、沖縄県石垣島の沖から119個のやしの実を投流した結果、1個が鹿児島県に漂着。式には、そのやしの実を購入した蒲都市の中川颯也くんと、拾った鹿児島県の港信介さんが招かれました。そして、港さんから中川くんへやしの実が返還されると、周囲からは拍手が沸き起こりました。



左から永峯康生くん、菰田助役、中神研人くん(市長室にて)

3  
24日 金 粘りのテニスで 全国へ！

全国小学生ソフトテニス大会ダブルスの部への出場を決めた、童浦スポーツ少年団の中神研人くんと永峯康生くん(ともに童浦小4年生)が、その報告に市役所を訪れました。二人は3年生からコンビを組み、あきらめないねばり強さが持ち味。昨年の県予選大会で3位となり、みごと全国大会への切符を手に入れました。3月30日(木)・31日(金)に行われた全国大会では、惜しくも入賞を逃しましたが全力を尽くしました。



追悼のことばを述べる河合義清田原市遺族会会長

4  
8日 田 平和の尊さ いつまでも...

田原市戦没者追悼式を田原中学校体育館において、厳かに執り行いました。この式は、市の主催により無宗教で行われているもので、戦争という悲劇を二度と繰り返さないよう、平和の意義を後世に伝えていく使命を担っています。渥美半島が一つとなって初めてとなる式には、遺族をはじめ関係者など約1000名が参列し、大戦により尊い命を失った2227柱の英霊に黙とう、献花を捧げ、平和を願いました。



大林素子さんに直接指導を受ける生徒たち

3  
28日 金 目指せ！ 未来の日本代表

元全日本女子バレーボール代表の大林素子さんと永富有紀さんを招いた中学生バレーボール教室&トークショーを、田原中学校体育館で開催し、市内約200名の生徒が上達のコツを学びました。大林さん、永富さんがスパイク・トス・レシーブを、全日本の練習法を取り入れながら丁寧に指導すると、生徒たちは「全日本でプレーした方から直接指導を受けることができ、参考になる」と、真剣に練習を行っていました。